



MESSAGE NOTES

主に従うことを学ぶ

ペテロの手紙 第二 3章 18節

ロイド フラハティ

1. 救いは「イエスを主と告白すること」から始まる

使徒の働き 2:36／ローマ 10:9

- ・ 救いとは、ただ“イエスについて信じる”ことではありません—「イエスこそ主です」と告白することです。
- ・ 新しい人生への方向転換—自己中心的な生き方からイエスに従うことを見選び歩み始める

2. イエスに従うことは「学び続けるプロセス」

ヨハネ 13:6-8, 12-15／ルカ 9:46-48

- ・ 弟子たちはしばしばイエスを誤解し、「誰が一番偉いか」で言い争ったり、イエスの真意を見失ったりしました。それでも彼らはイエス様の弟子であり続け、イエス様も彼らを見捨てませんでした。彼らを教え、正し、回復させてくださいました。

イエスが弟子たちの足を洗われた・・・へりくだつリーダーシップの模範

イエスは言われた 「今はわからなくても、あとでわかるようになります。」（ヨハネ 13:7）

3. キリストのリーダーシップのもとで恵みによって成長する

ルカ 6:46／2 ペテロ 3:18

- ・ イエスは言われた「なぜあなたがたは、わたしを『主よ、主よ』と呼びながら、わたしの言うことを行わないのですか。」（ルカ 6:46）
- ・ — 真の信仰は、従順へと成長していく信仰です。聖霊は私たちを一步ずつ導き、より深い従順と理解へと導いてくださいます。

弟子たちの成長のパターン：

- ・ 網を捨てて従った—従順
- ・ イエスの使命を誤解した—未熟さ
- ・ イエスを否認した—失敗
- ・ イエスによって回復した—恵み（悔い改めと赦し）
- ・ 力強く福音を語った—変換

結論：救いとは、新しい方向への出発です。それは「イエスを主として歩む人生」の始まりです。コロサイ人への手紙 2章 6節 このように、あなたがたは主キリスト・イエスを受け入れたのですから、キリストにあって歩みなさい。